施設番号７

施設名（　可知病院　）研修プログラム

住所　　愛知知県豊川市国府町桜田１５－１
研修責任者（院長）　　可知　裕章
研修項目（研修概要）

◆一般目標

　リハビリテーション医学は、最も多くの分野に関連する総合医学である。当院では、回復期リハビリテーションを中心に、急性期、回復期、慢性期のリハビリテーションに接して、今後どの科を専門としても、関わりがある事を知ることが目的である。

◆研修計画

（１）運動機能レベル及び日常生活動作（ＡＤＬ）の評価
（２）運動障害にリハビリテーション技法、筋力訓練法、良肢位、拘縮予防
（３）知的障害、失語、失行、失認の評価とリハビリテーション
（４）理学療法、作業療法、言語療法、物理療法の理解
（５）義肢装具のチェック、処方理解
（６）障害者、家族の心理、経済、社会的インタビュー、カウンセリング
（７）痙性、拘縮に対する神経ブロックの実際
（８）嚥下評価（嚥下造影など）
（９）小児発達障害（自閉症、アスペルガーなど）のリハビリテーション
（１０）通所リハビリ、訪問リハビリの理解、家屋調査の実際

◆到達目標

基本的な理念、リハ適応と処方、多職種とのコミュニケーション、社会資源活用、リハビリテーション的なものの見方を習得できることとする。また、急性期から回復期、在宅への流れを理解することとする。

スケジュール例

	１日目	２日目	３日目	４日目
午　前	リハビリ 整形外科外来	病棟回診	リハビリ 内科外来	リハビリ 整形外科外来
午　後	内科講義	小児科 発達障害面談	通所リハビリ 訪問リハビリ	リハビリ講義

自由記載

　当院の様な小規模民間病院では、地域中核病院とは違った雰囲気での研修ができる。

[ここに入力]